

じゅんていかんせおんぼさつさんもん
準提觀世音菩薩讚文

じゅんていくじくじゅ じやくじょう こころつね じゅ いつさいもろもろ
準提功德聚。寂靜にして心常に誦すれば、一切諸々
の大難、能く是の人を侵すこと無し。天上及び人間、
福を受くること仏の如く等しし、此の如意珠に遇わば、
定んで無等等を得ん。若し我れ誓願大悲の裡、一人とし
て一世の願を成ぜずんば、我れ虛妄罪過の裡に墮して、
本覺に帰らず大悲を捨てん。
のうぼうさつたなん さんみやくさんぼだ ぐちなん たに や た
襄謨颯多南 三藐三沒駄俱胝南 恒弥也他
おん しゃれいしゅれい じゅんていそわか
唵 者礼主礼 準提娑婆訶

えんめいじつくかんのんきょう
延命十句觀音經

かんせおん 南無仏

よぶつういん よぶつうえん
与佛有因 与佛有縁

ぶつぼうそうえん じょうらくがじょう
仏法僧縁 常樂我淨

ちょうねんかんせおん ぼうねんかんせおん
朝念觀世音 暮念觀世音

ねんねんじゅうしんき ねんねんふりしん
念念從心起 念念不離心

普回向

願ねが
わくは此の功德を以て普く一切に及ぼし

我等と衆生と皆共に仏道を成ぜんことを

十方三世一切し

諸尊菩薩摩訶薩

摩訶般若波羅蜜